



ARUN とはカンボジア語で「夜明け」を指します。
世界中でより良い未来をつくるために事業を興した起業家の希望とエネルギーを
一日の始まりである「夜明け」のイメージと呼応させて命名しました。

特定非営利活動法人
ARUN Seed

Prologue

地球上のどこに生まれた人も、
ひとりひとりの才能を発揮できる社会

2009 年に歩みを始めた ARUN は
社会的投資という「橋」を架け
日本と世界の起業家を繋ぐ「窓」となってきました。
そこにあるのは、
ビジネスの力で未来を切り拓く挑戦者たちの真っ直ぐな志。
彼らの情熱に触れて、あなたもまた
より良い未来を創造する仲間になってほしい。
そんな願いを込めて。

ARUN Seed 代表
功能 聡子



世界には、地域の自然や文化
人とのつながりを大切にしながら
社会の課題に向き合っている起業家たちがいます。

「公正な雇用によって、家事労働者の収入を 40% 増加させた事業」
「森を再生しながら、先住民族の暮らしを支える取り組み」
「廃棄される漁網を、新たな資源へ生まれ変わらせる技術」

それぞれの土地で生まれた挑戦が
人々の暮らしや未来を少しずつ変えています。

ARUN は 16 年間、社会的投資を通して
そんな起業家たちと歩んできました。

その中でも特にみなさんに知っていただきたい
起業家たちをご紹介します。



01

森と人と世界をアートでつなぐ

The Elephant People

Entrepreneur

インド南部の森で、生態系をおびやかす外来植物「ランタナ」や「セナ」を使い、先住民族の人たちとともにアート作品を制作・販売。

森を再生しながら、人と野生動物がともに生きる未来を目指している。

また、ものづくりを通して、先住民族の誇りや仕事づくりにもつながっている。

02 ヒマラヤで美と可能性を追求する

Trateng Greens

Entrepreneur

インド・シッキム地方に伝わる伝統文化を受け継ぎ、
ヒマラヤ山麓に自生するハーブを使った
オーガニックスキンケア製品を製造・販売。
創業者リンジンとは、地域の女性たちが働き、
自分らしく生きるための道を切りひらいている。



03

人々の暮らしと自然を未来へつなぐ

Solo Landscapes

Entrepreneur



カンボジア発、循環型エコツーリズムを運営。
地元の人たちを「ローカルヒーロー」として育て、
土地の魅力を伝えるガイドとして旅行者とつないでいる。
人々の暮らしを支えながら、地域の自然や文化への誇りを育んでいる。

04
海から循環する未来をつくる

Parongpong RAW Lab

Entrepreneur

インドネシアの漁村で、廃棄された魚網（ゴーストネット）を回収、
独自の水熱処理技術により新たな製品へ生まれ変わらせている。
あらゆる廃棄物を活用する循環型のものづくりを通して、
資源も仕事も循環する地域、ゴミのない未来、を目指している。





05

安心して働けるしくみをすべての人へ

BookMyBai

Entrepreneur

インドの都市部で、家事労働者と雇い主をつなぐマッチングプラットフォームを構築。社会的に搾取されやすい人たちの権利を守り、労働条件の透明化や契約をサポート、働く人たちの収入増加につなげた。

安心して仕事を選び、自立して働ける仕組みづくりを行っている。



06

手しごとをブランド化して
女性をエンパワーする

Du Anyam/Krealogi

Entrepreneur

インドネシア、フローレス島の手仕事を起点に、手工芸品をグローバルマーケットに接続。
中小零細女性起業家のビジネス構築を支援している。



テクノロジーで小規模農家を支える

Stellapps

Entrepreneur

インドの農村部で、牛1頭を生計の支えとして暮らす農家に向けて、酪農のデジタル技術を導入。

牛の健康管理から牛乳の品質管理、集乳や流通までをつなぐ新しいしくみをつくり、

小さな農家も高品質な牛乳を市場へ届けられるようにしている。

テクノロジーの力で、小さな農家の暮らしを支えている。





08

インパクトを創出する起業家を育てる

Impact Hub Phnom Penh

partner

カンボジアで、起業を志す若者たちの挑戦を後押ししている。
ワークショップや起業支援、学び合える場づくりを通して、未来を切り拓く先駆者を育てている。
若者たちの夢を応援するコミュニティをつくっている。

Connect

日本と世界をつなぐ旅

インドとカンボジアの起業家が東北を訪れ、
日本の仲間と語り合う中で、一人がこう言いました。

「私たちが直面している困難や課題は、
とてもローカルで、自分たちだけの問題のように感じがちです。
しかし、ここで皆と出会ってみると、
多くの課題は実はとても普遍的なものだということがわかりました」

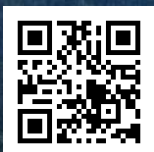
窓を開けた先には、同じように愛する人たちと向き合っている仲間がいました。
扉を開けて、ともに未来をつくっていきます。



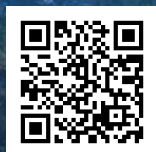
扉を開け、仲間と出会い、
ARUN とともに、未来へ。

Special thanks to our visionary entrepreneurs and dedicated partners
for sharing their stories and inspiring photographs with us.

HP



You tube



X



Facebook



Instagram



Linkedin

